

伊勢・三河湾貧酸素情報 (H27-13号)

平成27年9月4日

愛知県水産試験場 漁場環境研究部

平成27年9月1～3日に伊勢湾、三河湾において貧酸素水塊の調査を実施しましたが、その結果は下記のとおりです。

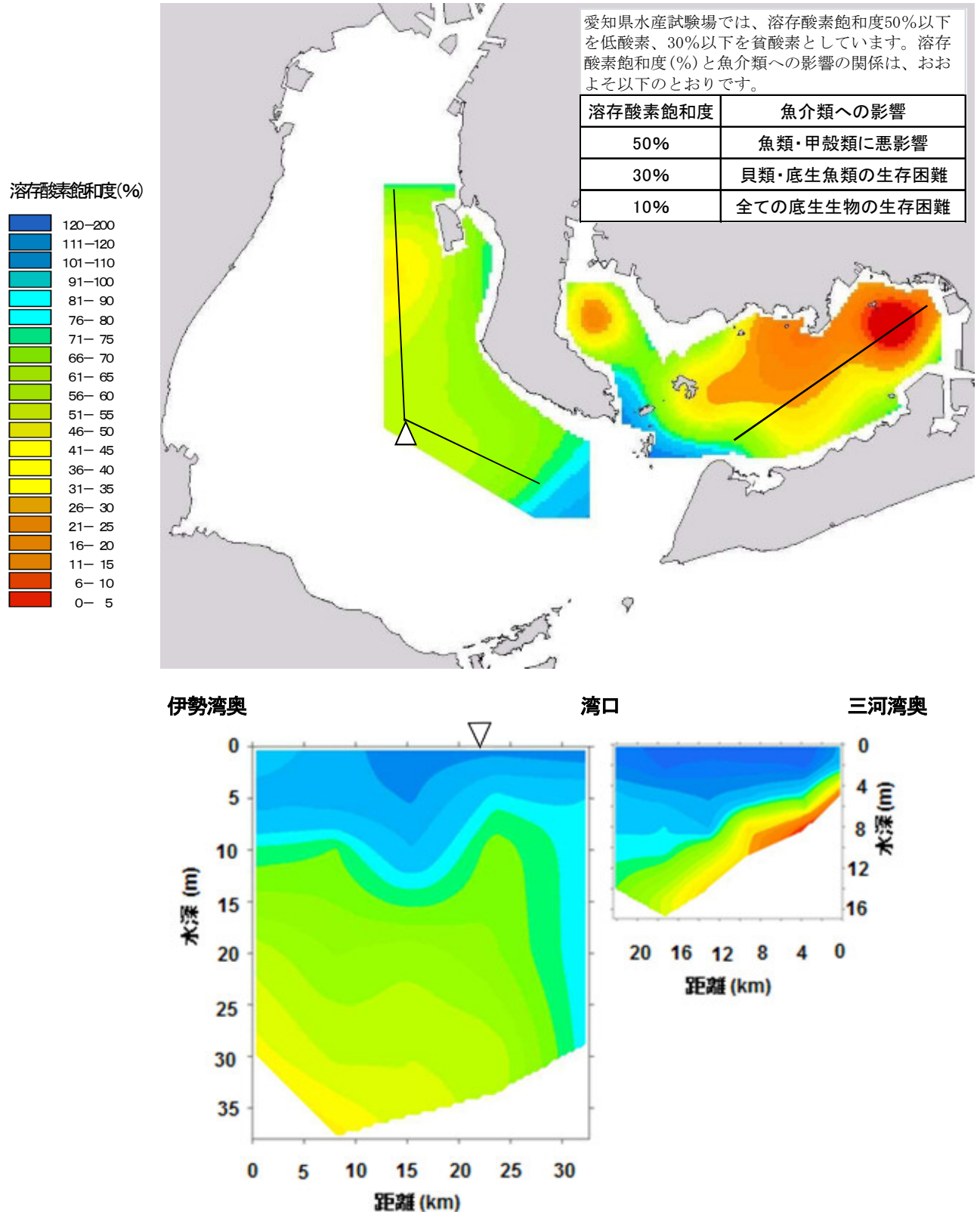


図1 伊勢湾 (9月1日)、三河湾 (9月2、3日) の溶存酸素飽和度の分布 (上図) 及び上図直線部分の鉛直分布 (下図) (愛知県「へいわ」)

伊勢湾

9月1日の調査結果を図1に示しました。前回調査（8月27、31日）と今回の調査ともに、貧酸素水塊は確認されませんでした。前回調査時よりも溶存酸素飽和度がやや低下していました。

台風第15号の影響により一時的に貧酸素水塊は解消しましたが、例年10月頃まで貧酸素水塊が形成されているため、今後は、湾中央部を中心に再度、貧酸素化が進行するものと思われます。

	水温(°C)		塩分	
表層	25.5	～ 26.0	23.7	～ 29.9
底層	22.6	～ 25.3	31.0	～ 32.5

三河湾

9月2、3日の調査結果を図1に示しました。前回調査（8月28日）では渥美湾奥部の一部で貧酸素水塊が確認されたのみでしたが、今回の調査では、渥美湾奥部～湾中央部に拡大しており、知多湾の一部でも確認されました。

自動観測ブイ（1号ブイ、蒲郡市沖）のデータを見ると、台風第15号の影響により25日に海水の上下混合が生じ、一時的に貧酸素水塊が解消しましたが、その後、再度、貧酸素化が進行している様子が観測されました（図2）。

表底層の水温較差は小さいものの、降雨の影響による表層塩分の低下があり、表底層で密度差が生じており、弱い躍層が形成されているため、今後も貧酸素化が進行すると思われます。

	水温(°C)		塩分	
表層	23.6	～ 27.6	5.9	～ 30.7
底層	24.2	～ 25.6	30.4	～ 31.9

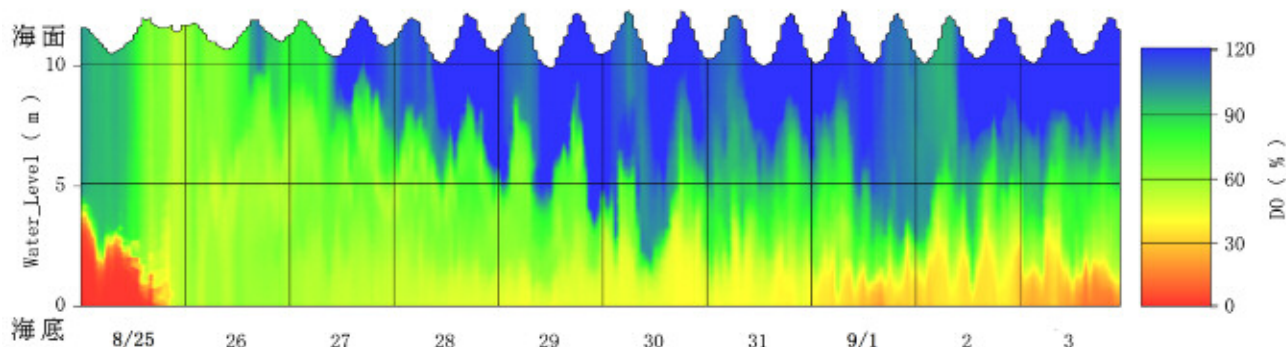


図2 溶存酸素飽和度の経時変化（8月25～9月3日、1号ブイ）

参考

前回調査時の底層の溶存酸素飽和度

溶存酸素飽和度(%)

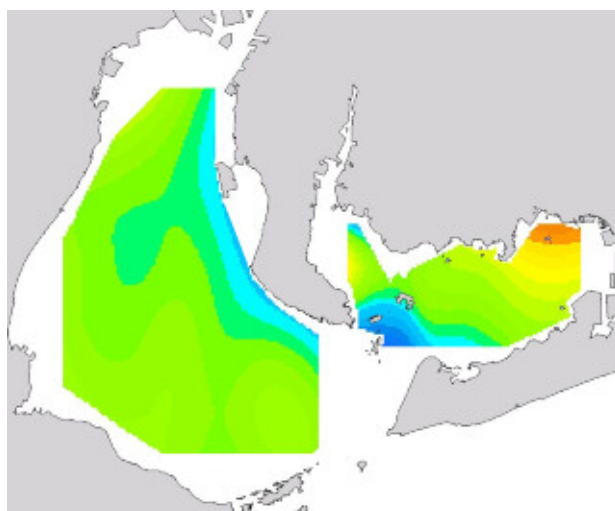
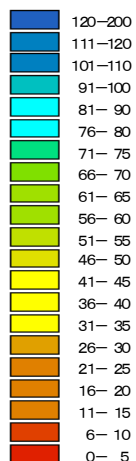


図3 平成27年8月27、31日（伊勢湾）、28日（三河湾）